

令和4年度 三重郡人権同和教育研究協議会研究大会

8月9日(火) 13:00~16:30 菰野町町民センターホール

【基調講演】 講師 安田 賢行 先生(反差別・人権研究所みえ)
演題「マジョリティ特権の視点で教育活動をみつめる」

【実践報告】 川越町立川越中学校
「互いの人権を尊重し、仲間とともに差別をなくそうと行動できる生徒の育成」
～「災害と人権」を見すえて、個別的な人権問題を解決するための教育～

基調講演

基調講演では、マジョリティであることを自覚し、行動していくことの大切さについて教えていただきました。社会構造の問題に声を上げるときには、マジョリティが行動することで変えていくことができるということも、具体例を挙げながら教えていただきました。マジョリティ特権の視点で社会や教育を見つめることについて、改めて考えさせられる講演でした。

実践報告

川越中学校の実践を報告していただきました。2年をかけ、系統立てて各学年で実践をていねいにされていることが分かりました。なかでも、それぞれの先生方が取り組まれた学級通信には、先生の思いやクラスの子どもたちの思いがたくさん綴られていて、仲間としてつながりあっている様子がはっきりと伝わってきました。

2022年度 三郡同研究大会

基調講演

8月9日(火)13:15～ 菰野町町民センターホール

<公益財団法人 反差別・人権研究所みえ>

安田 賢行先生

【講演テーマ】

**マジョリティ特権の視点で
教育活動をみつめる**

(先生のプロフィール)

四日市市内の小学校で教員生活をスタートする。

その後四日市市教育委員会人権・同和教育課指導主事。

三重県教育委員会人権教育課指導主事。

現在、公益財団法人反差別・人権研究所（愛称：ヒューリアみえ）研究員。